開催日時	2025年	7 月 11	日(金曜日)		14 時	15分 ~	14 時 45 分	•		
開催場所	国立病院機構呉医療センター地域医療センター第三									
出席委員名	〇 立川隆治	杉野浩	倉岡和矢	小川喜通	郷原涼子	徳臣雅彦	田中光照	寺尾秀二		
	木卜光夫	廣瀬肇	戸谷敦子					(敬称略	〇:委員長代理)	

議題及び審 議結果を含 む主な議論

の概要

【審議事項】

議題1. 治験実施計画書等の変更

① ノバルティスファーマ株式会社の依頼による心血管疾患の既往を有する患者を対象としたTQJ230の第Ⅲ相試験 審議内容:治験実施計画書および同意説明文書の変更について、妥当性及び治験継続の適否を審議した。 審議結果:承認

② 大塚製薬の依頼による急性期の統合失調症患者を対象としたブレクスピプラゾール週1回製剤(QW製剤)の第Ⅲ相試験 審議内容 議した。

審議結果 承認

③ ギリアド・サイエンシズ株式会社の依頼によるPD-L1陽性で未治療の手術不能な局所進行又は転移性トリプルネガディ ブ乳癌を有する患者を対象としたSacituzumab Govtecanの第Ⅲ相試験

審議内容にいて、妥当性及び治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書の変更について、妥当性及び治験継続の適否を審議した。

審議結果 承認

④ 小野薬品工業株式会社の依頼による部分発作を有する日本人てんかん患者を対象としたONO-2017(Cenobamate)の 第Ⅱ相試験

審議内容 お験実施計画書および治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書の変更について、妥当性及び治験継続の適否を審議した。

審議結果 承認

⑤ 急性期脳梗塞の成人患者を対象としたレダセムチド(S-005151)の後期第2相、無作為化、二重盲検試験 審議内容:その他(患者報告アウトカム評価表)の変更について、妥当性及び治験継続の適否を審議した。 審議結果:承認

⑥ 中等度又は高度の肝線維化が認められるNASH/MASH 肝疾患を有する患者にsurvodutide を投与したときの有用性を 検証する試験

審議内容 議した。

審議結果 承認

⑦ NASH/MASH 肝硬変の肝疾患を有する患者にsurvodutide を投与したときの有用性を検証する試験

審議結果承認

⑧ 小野薬品工業株式会社によるONO-1110の第Ⅱ相試験

審議内容 た。

審議結果。承認

議題2. 安全性に関する報告

- ① ノバルティスファーマ株式会社の依頼による心血管疾患の既往を有する患者を対象としたTQJ230の第Ⅲ相試験
- ② 大塚製薬の依頼による急性期の統合失調症患者を対象としたブレクスピプラゾール週1回製剤(QW製剤)の第Ⅲ相試験
- ギリアド・サイエンシズ株式会社の依頼によるPD-L1陰性で未治療の手術不能な局所進行又は転移性トリプルネガディ ③ ブ乳癌を有する、若しくはPD-L1陽性で早期段階での抗PD-(L)1抗体薬の前治療歴を有する患者を対象とした Sacituzumab Govtecanの第皿相試験
- ④ ギリアド・サイエンシズ株式会社の依頼によるPD-L1陽性で未治療の手術不能な局所進行又は転移性トリプルネガディ ブ乳癌を有する患者を対象としたSacituzumab Govtecanの第Ⅲ相試験
- 5 Phase 3 Multicenter, Randomized, Double Blind, Study to Assess the Efficacy and Safety of Treatment with Bepirovirsen in HBeAg negative Nucleos(t)ide Analogue treated Participants with Chronic Hepatitis B Virus (B-Well 1)
- ⑥ 小野薬品工業株式会社の依頼による部分発作を有する日本人てんかん患者を対象としたONO-2017(Cenobamate)の 第Ⅱ相試験
- 発症後間もない急性冠症候群患者を対象に経口第XIa因子阻害剤Milvexianの有効性及び安全性を評価する第3相、ランダム化、二重盲検、プラセボ対象、event-driven試験

(8) 急性期脳梗寒の成人患者を対象としたレダセムチド(S-005151)の後期第2相、無作為化、二重盲検試験

A randomized, double-blind, placebo-controlled, multicenter phase III study to evaluate the efficacy and safety of ABX464 once daily for induction treatment in subjects with moderately to severely active ulcerative colitis 中等度から重度の活動性を有する潰瘍性大腸炎患者を対象に、導入療法としてABX464を1日1回投与した際の有効性及び安全性を評価するランダム化、二重盲検、プラセボ対照、多施設共同、第III相試験

A randomized, double-blind, multicenter phase III study to evaluate the long-term efficacy and safety of ABX464 25 mg or 50 mg once daily as a maintenance therapy in subjects with moderately to severely active ulcerative colitis. 中等度から重度の活動性を有する潰瘍性大腸炎患者を対象に、維持療法としてABX464 25 mg又は50 mgを1日1回投与した際の長期有効性及び安全性を評価するランダム化、二重盲検、多施設共同、第III相試験

- ① 日本イーライリリー株式会社の依頼によるLY3556050の第Ⅱ相試験
- 中等度又は高度の肝線維化が認められるNASH/MASH 肝疾患を有する患者にsurvodutide を投与したときの有用性を 検証する試験
- (13) NASH/MASH 肝硬変の肝疾患を有する患者にsurvodutide を投与したときの有用性を検証する試験
- 1GONクリニカルリサーチ合同会社(治験国内管理人)の依頼による胃腺癌又は食道胃接合部腺癌を対象としたIBI343単 剤療法と治験責任医師が選択した治療を比較する第Ⅲ相試験
- ⑤ 帯状疱疹後神経痛患者を対象としたTH-004の第Ⅲ相試験
- ⑩ 日本イーライリリー株式会社の依頼による1型糖尿病患者を対象としたLY3298176の第Ⅲ相試験

審議内容 以上、依頼者より報告された安全性情報について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの 妥当性を審議した。

審議結果:承認